

インドネシアからの介護人材受入れ拡大に向けたオンラインセミナー

【対象者】インドネシアからの介護人材(技能実習生、特定技能外国人、在留資格「介護」で働く介護職員等)の受入れにご関心をお持ちの介護事業所様、地方公共団体の介護関連部局様等

開催日時	2026年3月3日(火) 13:00-15:00	定員	定員200名(先着順)
実施方法	オンラインセミナー	参加費	無料

セミナーの概要

本セミナーでは、インドネシアからの介護人材の受入れ拡大に向けて、インドネシアからの介護人材の送出し・受入れに携わっている団体・職業紹介事業者や、インドネシアからの介護人材の受入れを行っている都道府県の取組事例のご紹介などをいたします。また、セミナー後半では、厚生労働省「インドネシア介護人材受入れに向けた検討ワーキンググループ」の委員を交え、インドネシアからの介護人材の受入れを拡大するための政府、都道府県等の方策について、パネルディスカッション形式で議論いたします。

インドネシアからの介護人材の受入れを検討されている介護事業所様、地方公共団体の介護関連部局様など、積極的なご参加をお待ちしております。

プログラム(予定) ※内容が変更となる可能性があります。

時間	内容	登壇者
13:00 (5分)	ご挨拶	厚生労働省
13:05 (12分)	インドネシアにおける国際厚生事業団の取組紹介	国際厚生事業団 外国人介護人材支援部長 矢口 浩也 氏
13:17 (12分)	送出し機関における取組紹介	PT./LPK MINORI 取締役 木暮 七絵 氏
13:29 (12分)	受入れ事業者の取組紹介	社会福祉連携推進法人 日の出医療福祉 グループ 人材支援部長 武中 朋彦 氏
13:41 (12分)	都道府県による取組紹介	三重県 医療福祉部 長寿介護課長 井谷 哲也 氏
13:55(60分)	パネルディスカッション	パネリスト: 登壇者および「インドネシア介護人材受入れに向けた検討ワーキンググループ」委員 ※委員については裏面をご参照ください。 司会: 三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社
14:55 (5分)	総括	厚生労働省

お申込は[こちら](#)から



※ 本セミナーは令和7年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「海外における外国人介護人材の獲得力強化に関する調査研究事業」において設置されたインドネシア介護人材受入れに向けた検討ワーキンググループの活動の一環として実施いたします。委員等については、裏面をご参照ください。

本セミナーお問い合わせ先

インドネシア介護人材受入れに向けた検討ワーキンググループ事務局
E-mail : kaigojinzai_wg@murc.jp

(事業実施者:三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社
政策研究事業本部 地域政策部 担当:遠藤、藤山、小川)

お申込みの流れ

※ 申込完了時の自動返信メールや開催日の2営業日前までにリマインドメールが届かない場合や、変更・取り消しについては、下記の「本セミナーお問合せ先」(kaigojinzai_wg@murc.jp)までご連絡ください。

申込フォームの表示	申込フォーム入力・送信	申込完了メールの受信	リマインドメールの受信	当日
<p>以下のお申込み専用URLもしくは二次元コードからお申込みください。</p> <p>▼お申込み専用URL (クリックでアクセスいただけます。) https://forms.office.com/r/J3ikdRgsMR</p> <p>►二次元コード</p> 	<p>下記の「個人情報の取り扱い」についてにご同意の上、申込みフォームの各項目を入力し、送信してください。</p> 	<p>ご登録いただいたメールアドレスに、申込完了メールが自動配信されます。当日のセミナーのURL、又はID・パスワードについても本メールでご案内します。</p> 	<p>開催日の2営業日前までに、ご登録いただいたメールアドレスに、リマインドいたします。</p> 	<p>各種メールに記載されているURL、又はID・パスワードから視聴してください。</p> 

- セキュリティ上の理由でアプリのインストールができない場合は、ブラウザでの参加も可能です。(Google Chrome推奨)
- 自動返信メールやリマインドメールは、kaigojinzai_wg@murc.jpからお送りします。
- 万が一、各種メールが2営業日前までに確認できない場合は、上記メールアドレスへご連絡ください。

視聴について

※詳細は、「リマインドメール（開催日の2営業日前までに配信）」でご案内

使用するシステム	<ul style="list-style-type: none">セミナーの視聴: Zoomを利用配布資料: 「ファイルトランスミッションシステム」を利用し、ダウンロード
円滑な視聴のために	<ol style="list-style-type: none">通信速度の確認（通信速度30Mbps以上を推奨） 当日利用される通信速度の確認は、こちらから資料ダウンロードについて<ul style="list-style-type: none">「リマインドメール」にてご案内します（予定）。当日は画面投影をしますが、視聴環境により見えづらい場合があるため、予め資料のダウンロードを推奨。

お申込み・開催に際しての留意事項

- 反社会的勢力に該当すると認められる場合は、お申込みを受付することができません。
- 同業者の方はお申込みをお断りさせていただく場合があります。
- お申込み多数の場合、ご参加人数の調整をお願いすることがございます。
- 止むを得ない事情により、予告なくプログラムに変更が生じる場合がございます。
- 録音、撮影、キャプチャ、スクリーンショットはご遠慮ください。
- 実施方法が変更となる場合があります。変更の際は、事前にお知らせいたします。

個人情報の取り扱いについて

- ご記入いただいた氏名、電話番号、メールアドレス、その他の個人情報は、当社の「個人情報保護方針」(<https://www.murc.jp/corporate/privacy/>)及び、「個人情報の取り扱いについて」(<https://www.murc.jp/privacy/>)に従って適切に取り扱います。
- お申込みから知り得た個人情報（お名前、電話番号、メールアドレス等）は、本セミナーの実施に限って利用し、厳重に管理いたします。
- お預かりした個人情報は、ご本人の同意なく決して公開いたしません。
- お預かりした個人情報は、厚生労働省及び登壇者に提供する場合がございます。
前記の場合及び法令等に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者には提供いたしません。
- お預かりした個人情報は、業務委託により当社以外の第三者にその取り扱いを委託する場合がございます。
そうした場合には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約によって個人情報の保護水準を守るよう定め、個人情報を適切に取り扱います。
- お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止等若しくは利用目的の通知のご請求、または個人情報に関する苦情のお申し出、その他の問い合わせにつきましては、1ページ目の事務局までご連絡ください。
- 必須項目にご記入・ご回答頂けない場合は、申込受付ができない場合がございます。



(参考)「インドネシア介護人材受入れに向けた検討ワーキンググループ」設置趣旨、委員（五十音順）

<設置趣旨>

- 我が国において、少子高齢化が進展しており、介護を必要とする方々の急速な増加が見込まれている中で、その担い手を確保することは重要。その中で外国人介護人材の活用は非常に重要であり、国においても、特定技能「介護」の受入れ見込み数として、令和6年からの5年間で約13.5万人と設定されている。また、訪問介護も2025年4月から認められた。
- 外国人介護人材の在留資格（介護、技能実習、特定技能）について国籍別の状況をみると、外国人介護人材の最大の割合はベトナムが占めている。ただし、ベトナム人技能実習生の新規入国者数は現在も最大のボリュームを誇るもの、コロナ禍前の2019年をピークに減少傾向がみられる。
- また、諸外国も外国人介護人材受入れを活発化させており、海外における外国人獲得力強化の方策を検討する必要性が高まっている。
- こうしたなか、日本における介護人材の在留者数が多く、伸び率も高い拡大成長期であるインドネシアについて、有識者によるワーキンググループを設置し、最新の状況を把握することで、インドネシアからの介護人材受入れ拡大に向けた検討を行う。

<委員>

是川 夕 氏 (国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部長)

田中 一徹 氏 (在インドネシア日本国大使館 一等書記官)

矢口 浩也 氏 (国際厚生事業団 外国人介護人材支援部長)

米丸 聰 氏 (インドネシア保健省 介護人材能力強化プロジェクト チーフアドバイザー)